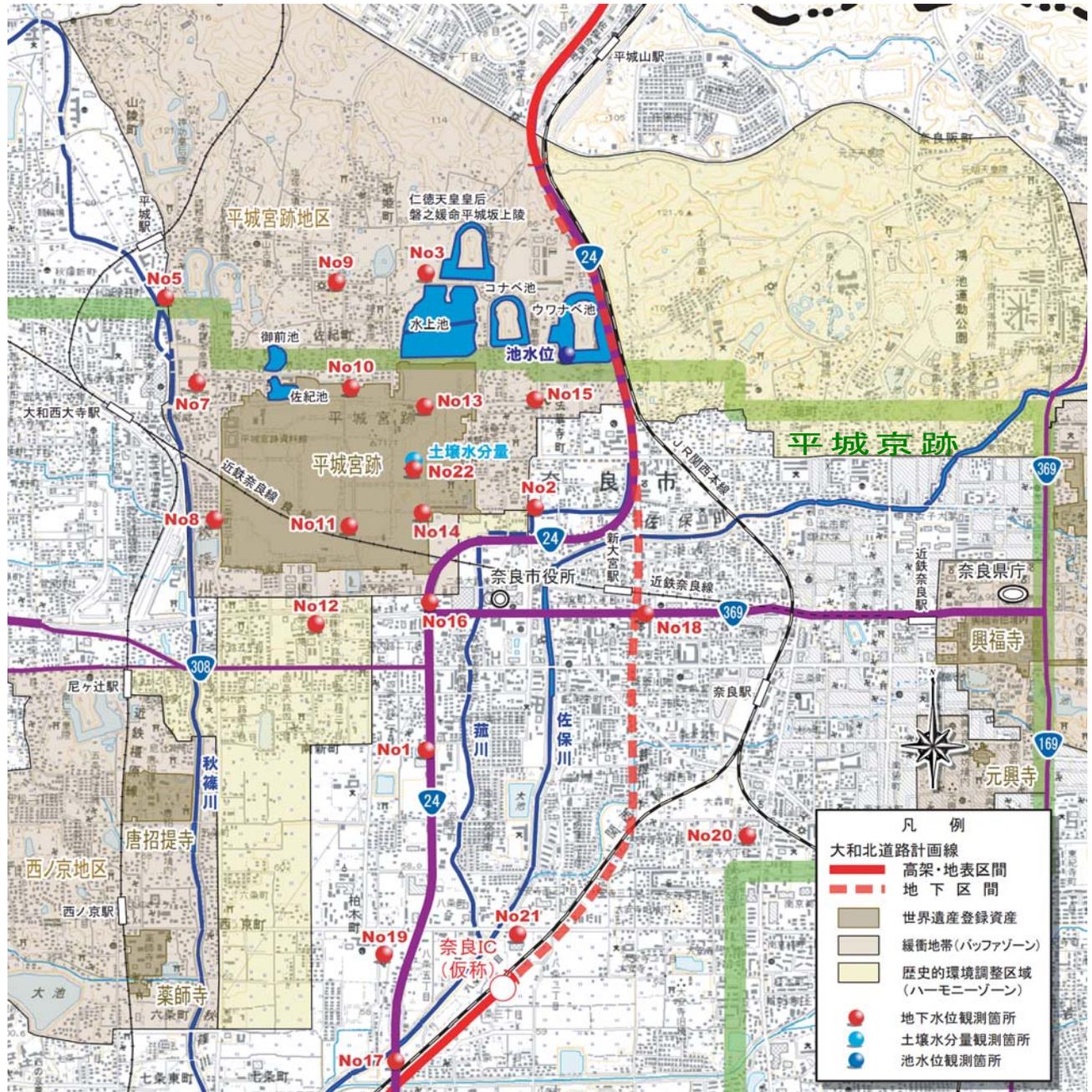


第6回大和北道路地下水モニタリング検討委員会

地下水水位観測について

1 地下水水位観測位置

□ 地下水水位観測は、自記水位計により、以下の箇所ですべて継続的に観測を実施。

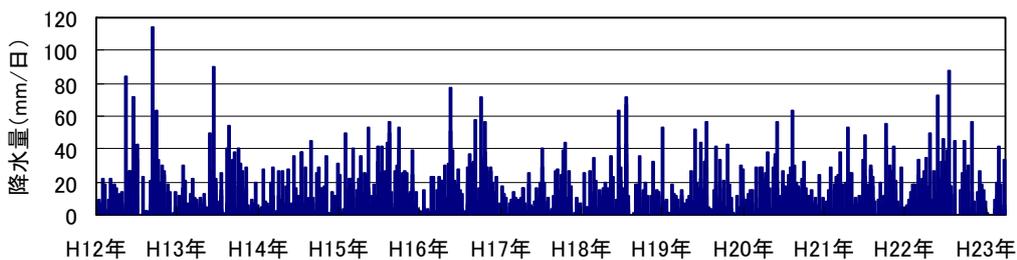
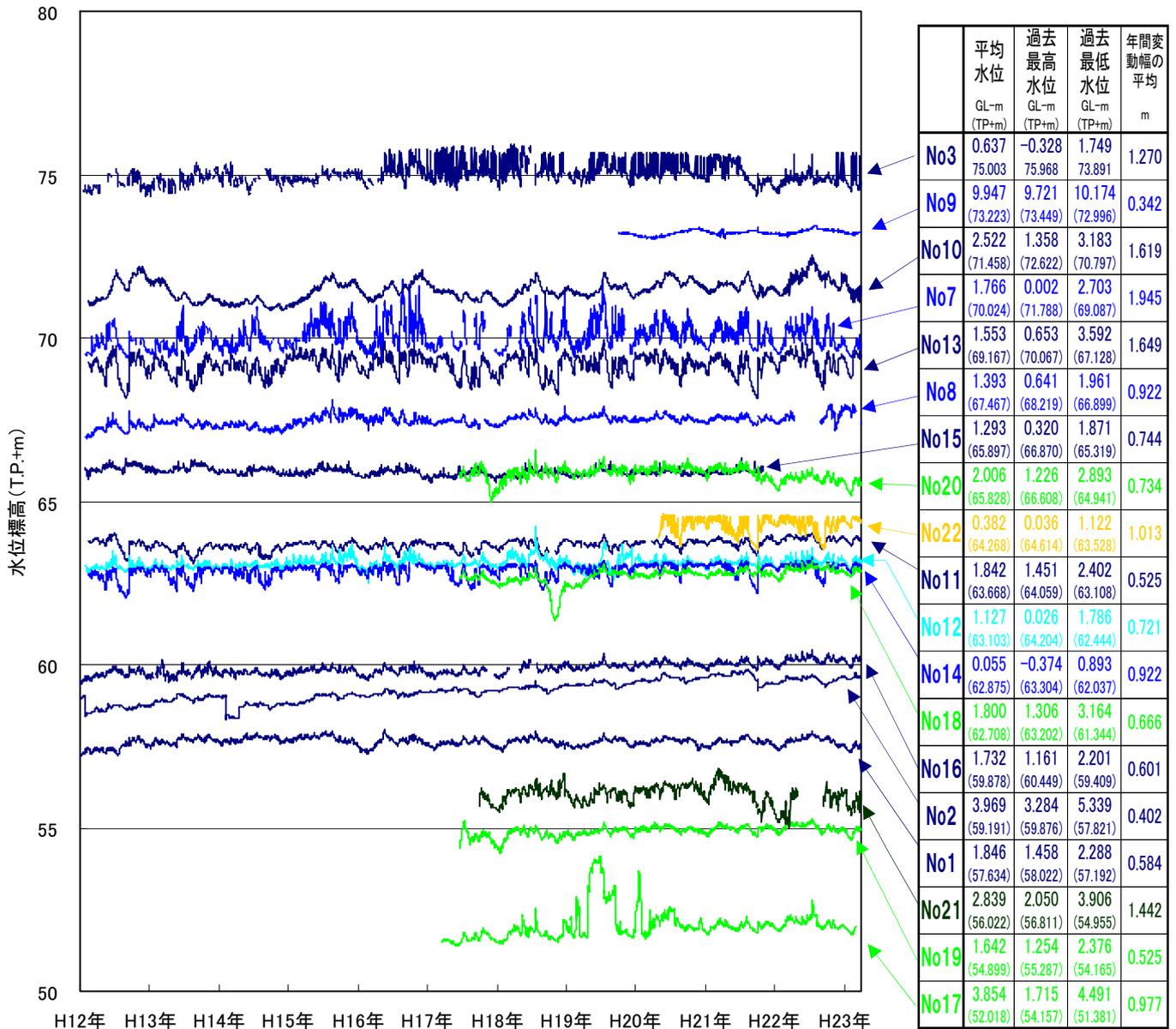


※ No. 5は第2、第3帯水層を観測

※ No.15は平成21年11月まで観測

2 地下水位変動観測結果(第1帯水層) [平成12年1月～平成23年3月]

- 第1帯水層の水位の経年傾向は、概ね横ばいであるが、観測孔 No.2、No.16については上昇傾向が明瞭である。
- 観測孔 No.3、No.7、No.10、No.13、No.21、No.22は年間の変動幅が大きい。
- 観測孔 No.9は年間の変動幅が小さい。



※[NO.9について] 平成12年1月設置の当初観測孔で宙水が観測されていると想定されたため、平成19年10月に近傍別位置に新たな観測孔を設置し、観測を開始

[参考]平均地下水位の高さについて

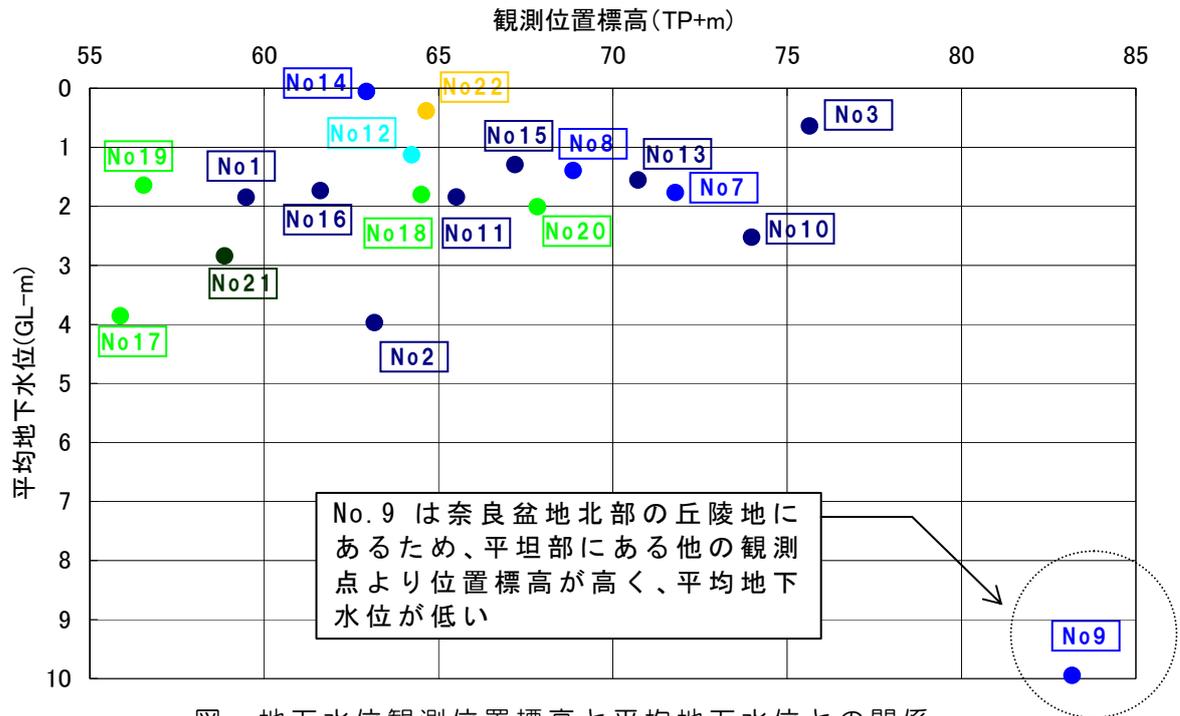


図 地下水位観測位置標高と平均地下水位との関係

第5回委員会の議論を踏まえて新たに追加したデータ

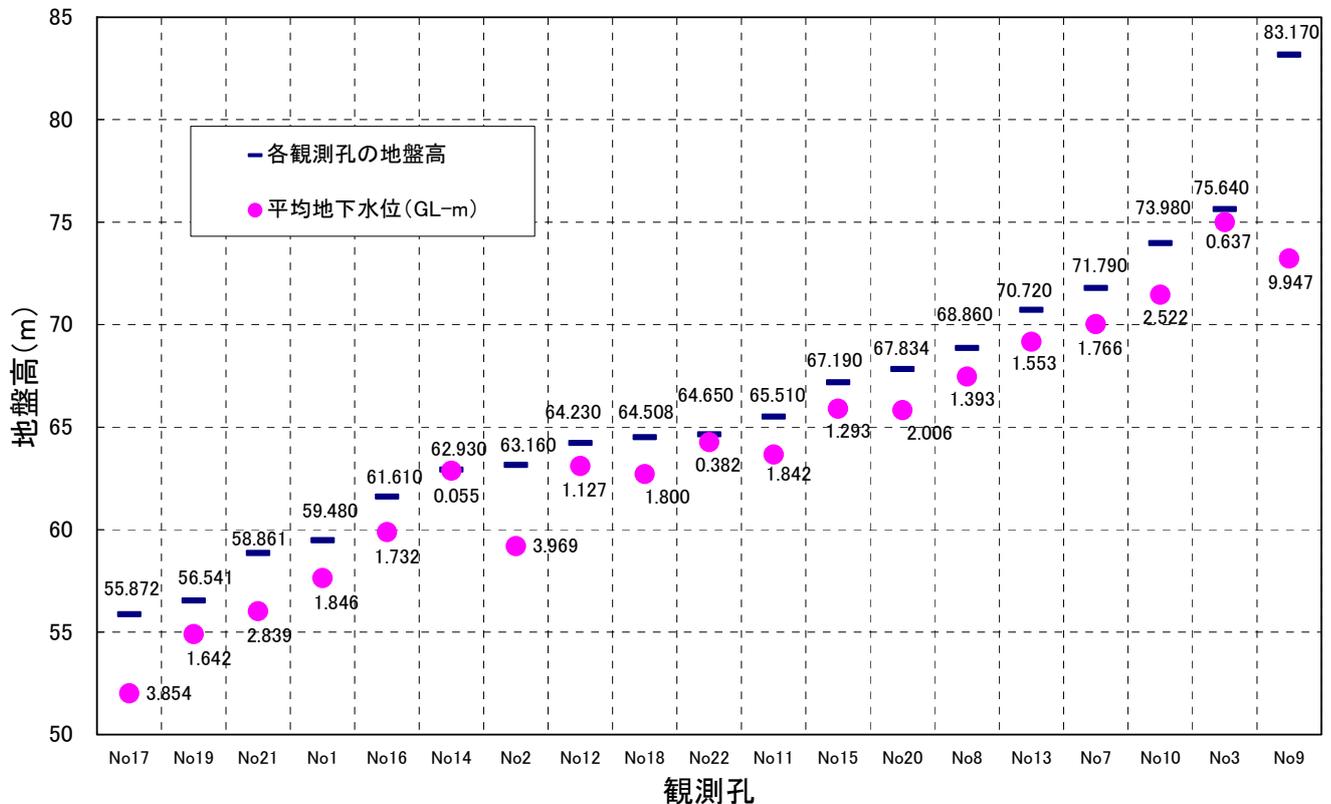


図 地下水位観測位置の地盤高と平均地下水位との関係